



民主クラブ
日里 雅至

農業及び農村基本計画の推進

問 「新しい農業計画の策定の具体的な取組み」について。

答 現行計画の検証に本格的に取り組みとともに、TPP交渉の動きを含めた国内外の農業情勢を見据え、情報収集と関係者との意見交換を重ね、本市農業の基本的方向や重要施策を定める農業計画となるよう進める。

国と連動した行政運営

問 国の経済政策、アベノミクスによる効果と行政運営は。

答 国の経済政策との連動により、中心市街地活性化や学校整備などの事業の促進、早期発注が可能となる。国や北海道が実施する道路整備、農業基盤整備事業、地域雇用確保、市内経済活性化等効果を期待している。

中心市街地の活性化

問 新たな中心市街地活性化基本計画策定の取り組みは。

答 富良野市中心市街地活性化基本計画は、平成26年3月までが計画期間であり、課題を整理しながらサンライズパーク計画も含め見直しの必要がある。新たな中心市街地活性化基本計画については国と協議を進める。

商店街振興

問 商店街の振興策は。

答 中小企業振興総合補助金により各種助成制度を推進し平成25年度は、新たに雇用を伴う開業に対して支援拡充の予定。今後、商店街の再編、地域コミュニティの再生、人材の育成等についても商工会議所、商店街等と課題を整理し検討したい。

市庁舎の整備

問 市庁舎整備基本構想策定は。

答 庁舎等の耐震及び老朽化の状況を把握しながら整備手法、防災・減災などの機能、予定地、市民の利便性、財源、市民参加の方法などについて、庁舎等施設整備検討委員会等において課題の整理をしていく。



ふらの未来の会
広瀬 寛人

農業分野の取り組み

問 「人づくり」では新規参入支援、既存農業者の第三者継承や法人化推進とあるが具体策は。

答 「富良野市就農支援会議」を設置し、国や道の支援制度を活用して新規参入者および第三者継承や法人化の推進などの支援を行う。

保健福祉分野

問 地域センター病院への支援について。

答 医師が富良野での勤務を続けたい、新たに赴任して診療したいと思える医師の勤務条件緩和や医療環境の改善に向け富良野医師会および地域センター病院と連携を取り努力する。

商工観光施策

問 まちづくり会社への支援とは、どのような形を想定しているか。

答 許認可事務の支援のほか、街区内の市道の整備や交通安全対策などについて支援する。

問 新たな切り口の農村観光環境都市の具体的な施策は。

答 新たな日本の顔となるブランド観光地域の指定に向けて広域観光を重視し、富良野・美瑛地域が持つ特有の価値を生かし、「旬」を五感で感じられる滞在プログラム等を策定する。

問 地域おこし協力隊の具体的な事業の枠組みは。

答 山村振興法の指定を受けている山部地区を対象に、地域ブランドの創出、都市と農村の交流拡大に向けた取り組み、地域のつながりを維持・強化するネットワークづくりを実施する。

教育行政

問 「富良野市ZERO運動」を中核に据えた道徳的実践を高める教育とは。

答 学習の悩みゼロ、いじめゼロ、不登校ゼロなどを推進するとともに教職員が教育の原点を見つめ直し、主体性や向上心を基軸とした教育実践を進める。